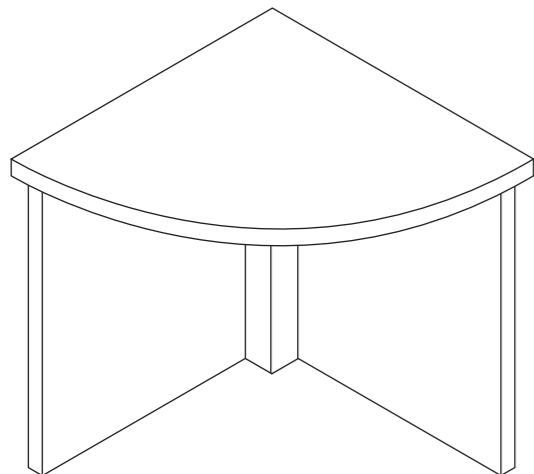




組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



▲腰掛けない ▲高温を避ける 電動ドライバーの使用厳禁 ▲ねじを十分に締め付ける

指はさみ注意 プラスドライバー 2人以上で組立 布の上で組立 必要

▲独立での使用は出来ません。
※必ずローカウンターと連結してご使用ください。

部材一覧 ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

<p>① 天板 ×1</p>	<p>② 支柱 ×1</p>	<p>③ 右側板 ×1</p>	<p>④ 左側板 ×1</p>	<p>⑤ ジョイント ×4</p>
<p>⑦ L字金具 ×4</p>	<p>⑧ トラスねじ ×12 (M6 × 12)</p>	<p>⑨ 連結金具 ×2</p>	<p>⑩ L字連結金具 ×1</p>	<p>⑪ 穴隠しシール ×4</p>

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

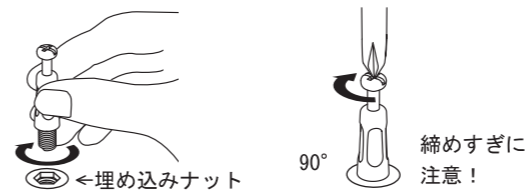
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

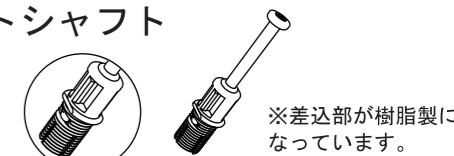
ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。

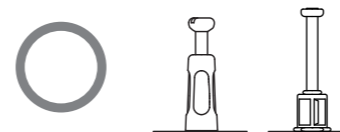
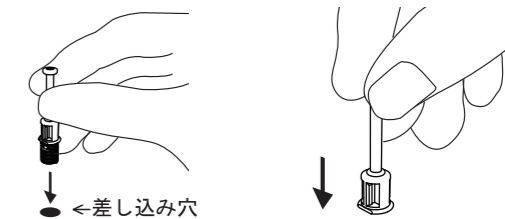
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



差込ジョイントシャフト



ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け
ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない
抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ
ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

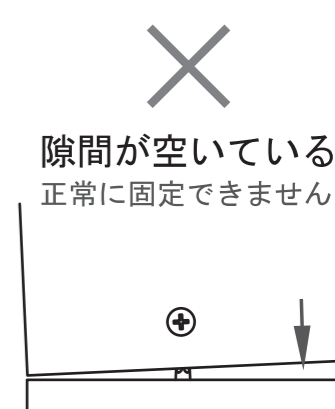
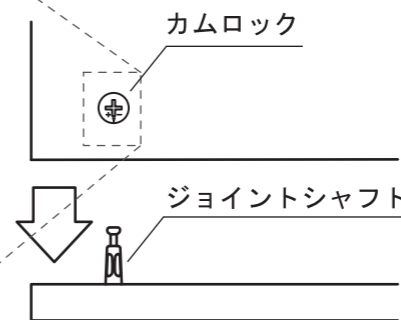
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+ または▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



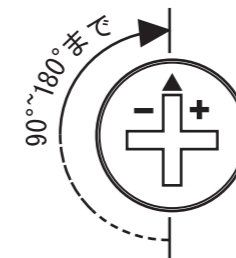
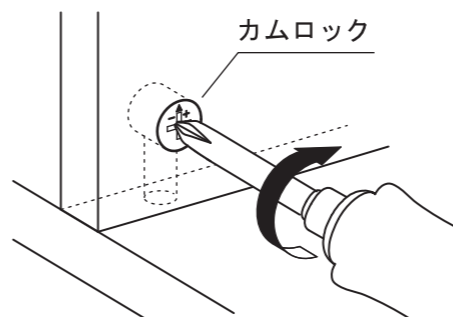
この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。

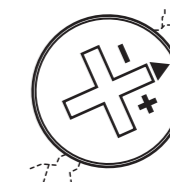


3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

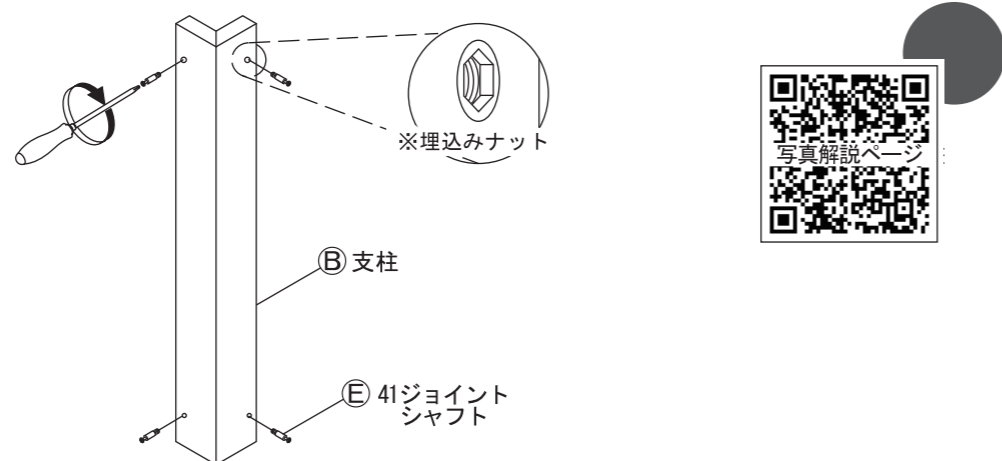


正常な締め付け

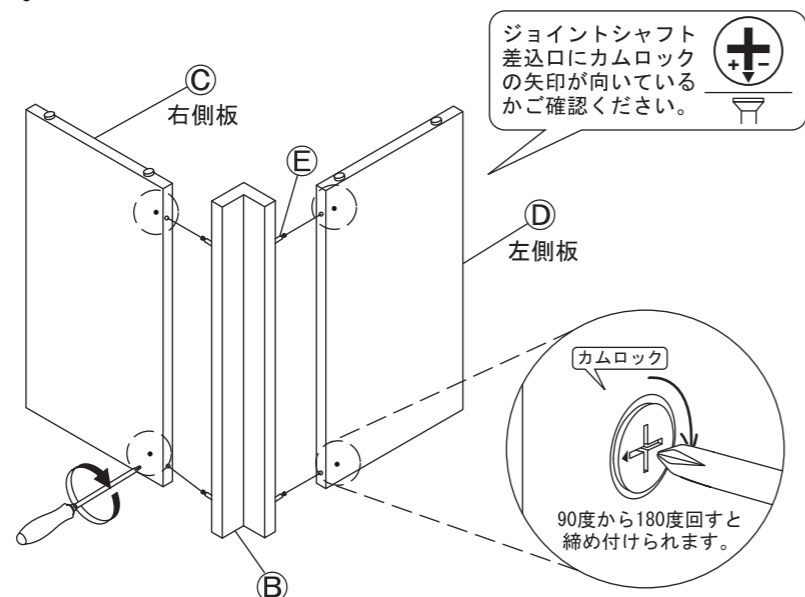


締めすぎ
無理に回すと破損の原因となります

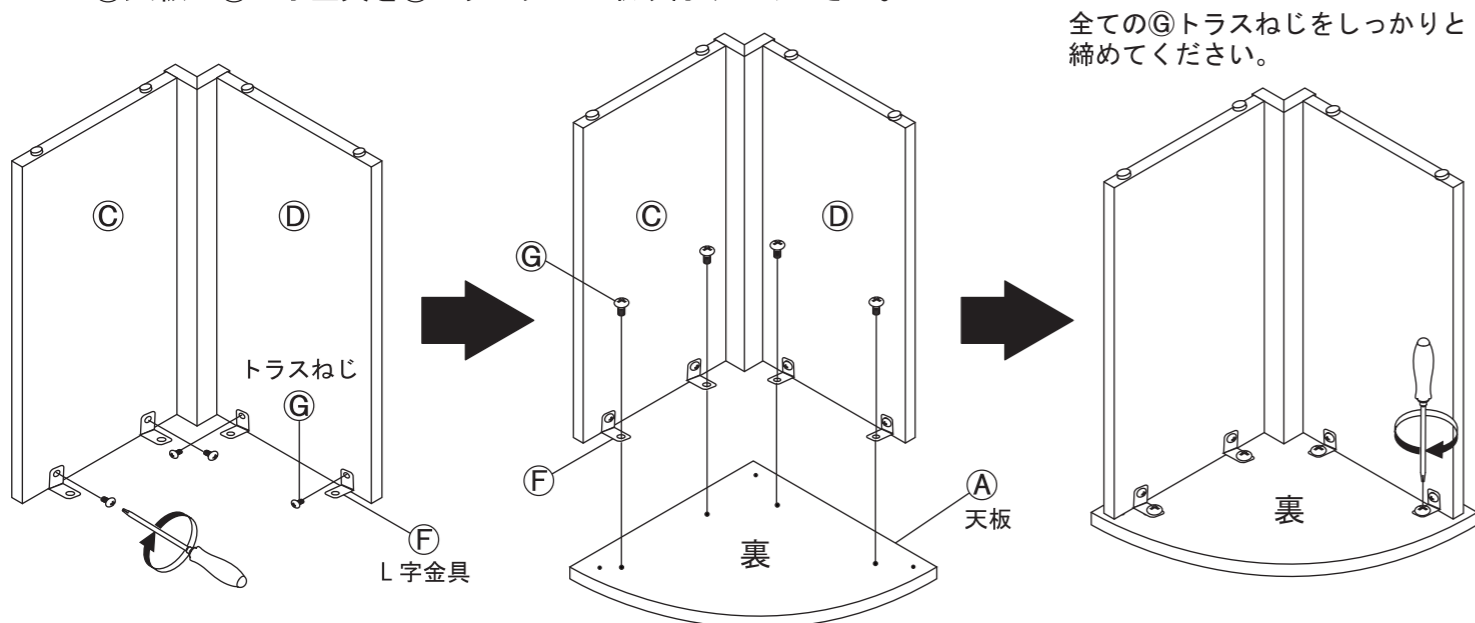
- 1 ②支柱に⑤41ジョイントシャフトを回し入れてください。
※41 ジョイントシャフトの取り付け部分にはナットが埋め込まれています。



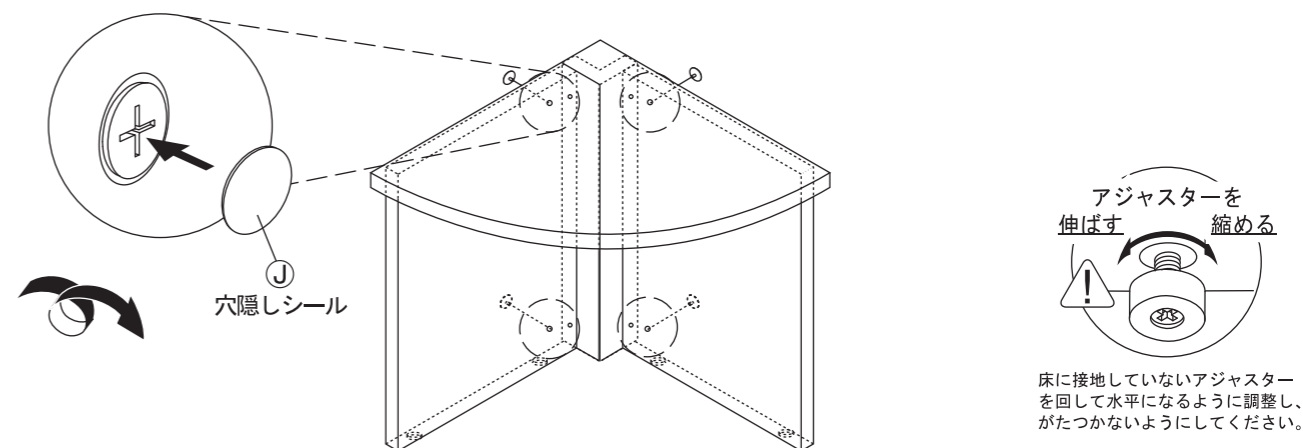
- 2 ②支柱の⑤41ジョイントシャフトに③④左右側板を差し込み、③④左右側板のカムロックを締めて固定してください。



- 3 ②で組み立てた側板に⑦トラスねじで⑥L字金具を緩めに仮止めしてください。
①天板に⑥L字金具を⑦トラスねじで取り付けてください。



- 4 カウンターを2人以上で慎重に起こして下さい。
最後に⑩穴隠しシールを全てのカムロックに貼り付けてください。
ご使用になる前はアジャスターで高さの調節を行ってください。



- 5 カウンターとの締結方法。⑧トラスねじを使って⑨連結金具でカウンターとコーナーを取り付けてください。L字に組み合わせる場合は⑧トラスねじを使って⑩L字連結金具でカウンターコーナーを取り付けてください。

